

単元名：韓国人大学生の出前授業																																		
科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー																													
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書名(対応)	-																													
話題分野	自分と身近な人びと	言語レベル	2	必要時間数	8時間																													
I 単元目標																																		
出前授業をしてくれる韓国人留学生を招き、高校卒業後の進路などについて紹介し交流する。交流の内容をまとめて、お礼状とともに留学生に送ることができる。			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>言語</th> <th>文化</th> <th>グローバル社会</th> <th>学習者</th> <th>教室外</th> <th>他教科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わかる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>できる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td></td> <td>😊</td> </tr> <tr> <td>つながる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科	わかる	😊	😊	😊				できる	😊	😊	😊	😊		😊	つながる	😊	😊				
	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科																												
わかる	😊	😊	😊																															
できる	😊	😊	😊	😊		😊																												
つながる	😊	😊																																
言語領域		文化領域		グローバル社会領域																														
<ul style="list-style-type: none"> ◆出前授業に来てくれた韓国人留学生を出迎え、韓国語で挨拶して、部に案内することができる。 ◆留学生に茶菓をもてなして懇談することができる。 ◆留学生の韓国語による韓国の高校生の将来の希望などについての簡単な授業を聞くことができる。 ◆式次第に従って交流会の進行を務めることができる。 ◆自己紹介し、卒業後の希望などについて話すことができる。 ◆留学生とのやりとりなどの内容をまとめ、お礼の手紙といっしょに大学生に送ることができる。 ◆自分を印象的に紹介することができる。(コミュニケーション・ストラテジー) ◆聞き取った手がかりから、相手の言いたいことを推し量ることができる。(コミュニケーション・ストラテジー) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆韓国の留学生に対して関心を持ち、言語や文化を超えて初対面の相手と関係をつくるために、どんなことを聞いたか、はなしたらいいかを考え、関係性を構築する第一歩を踏み手立てを身につける。 ◆韓国では数え年で年齢を言うことに気づき、日本でも昔は数え年で言っていたことを理解し、その理由を考えることができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ◆ビデオを使って交流の様子を記録したり、その活用を想定して編集したりすることができる。(情報活用) ◆役割分担をし、協力して、一つの交流プログラムを作ることができる。(協働) ◆日韓を中心に各国の労働事情について考えることができる。(知識理解) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>																														
コミュニケーション能力指標	<p>【自分と身近な人びと】</p> <p>1-c.簡単な自己紹介(学校、学年、年齢、誕生日、血液型、干支、住んでいる所、好きなこと、趣味など)を、口頭でまたは書いて送ることができる。</p> <p>2-a.家族の職業(会社員、学生など)やペット(名前、種類、飼いはじめた時期など)について、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。</p> <p>2-b.自分や身近な人の外見(背が高い、髪が長いなど)について、口頭で描写しあうことができる。</p> <p>2-c.卒業後の進路(進学する、就職する、留学するなど)および将来就きたい職業や働きたい場所について、話しあうことができる。</p> <p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している。</p>																																	
II 評価																																		
学習を助けるための評価 (形成的評価)			目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)																															
<ul style="list-style-type: none"> ◆自己紹介の原稿をつくる。(必要な情報、オリジナリティー、表現の適切さ) ◆想定問答の原稿をつくる。(内容的確さ、表現の適切さ) 			<ul style="list-style-type: none"> ◆交流の内容をまとめた礼状を書く。(必要な情報、オリジナリティー) ◆交流の内容の書き取りシートを大学生に書いてもらう。(伝わりやすさ) ◆将来の進路に対する考え方の日韓の共通点と相違点を日本語で話し合う。(伝えようとする意欲、聞く姿勢) 																															

III 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆クラスの何人かと自己紹介(住んでいる所や血液型、誕生日・星座、家族の職業や外見など)をしあい、聞いたことを基に相手の紹介カードをつくる。【2-a,b,1-c】</p> <p>◆職業に関する単語を提示して、やってみたいもの、やってみたいくないものに分類してみる。【2-c】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p><場面状況> B高校の韓国語のクラスに、日本の大学に留学している韓国人の大学生が出勤授業に来ることになった。生徒は一人5分ずつ、自分や自分の身近な人のことなどや、卒業後の夢などについて紹介した後、大学生にも何か質問することになった。</p> <p><活動の流れ> 各自どんな紹介をしたいか考えて、その内容を口頭で発表する準備をする。大学生からの質問を想定して、どう答えるか考えておく。大学生に質問する時間もあるので、どんなことを聞きたいか各自考え、韓国語で質問できるように準備する。大学生が来た時に、どのようにもてなすかなどを考えて、歓迎班、司会班、茶菓班、記録班などを作る。 当日、歓迎班が玄関で大学生を迎え、韓国語で挨拶し、部屋に案内する。司会班が式次第に従って、進行させる。生徒が一人ずつ自己紹介し、卒業後の希望などを話す。大学生は質問後、韓国語で韓国の高校生の将来の希望などについて簡単な授業を行う。生徒たちは大学生に質問をする。記録班はこの模様をカメラなどで記録する。茶菓班が大学生に茶菓をもてなし、生徒との懇談の場を作る。歓迎班が玄関まで大学生を送る。 記録班の記録をもとに大学生とのやりとりなどの内容をまとめる。内容をまとめたものとお礼の手紙を大学生に送る。それぞれの生徒が大学生の出勤授業の感想を簡単にまとめて書く。それぞれの班で反省会を開き、次回同じような機会があった時にはどのようにしたらいいか、考えをまとめる。クラスで将来の進路に対する日韓の高校生の共通点、相違点を話し合う。</p> <p>ヒント☞ ◆韓国人留学生に韓国の大学生活について日本の大学生活と比較してどうかと尋ね、韓国の大学への留学相談をする活動につなげてよい。</p>	
<使用教材・教具> 交流会に必要な文房具、記録用カメラ		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現> 나이가 어떻게 되세요? /요코하마에 온 적이 있어요? /어떻게 일본에 오셨어요? /우리 집에 고양이 가 있는데 너무 귀여워요. /한국에 가면 뭐 할 거예요? /한국 대학 시험을 볼 생각이예요. /아직 잘 모르겠지만 취업할 거예요. /어떻게 할지 아직 모르겠어요. /요리를 좋아하니까 요리사가 되고 싶어요. /오빠(누나・남동생・여동생)는 어떤 분이세요? /누나는 키가 큰데 동생은 좀 작아요. /일본에 이모가 살아요.</p> <p><表現のポイント> 어떻게 왜 얼마나などを使った疑問文 /—(으)ㄴ 적이 있다. /—세요 /—시 /過去形 /—아・어・여 보다 /—(으)면 /—(으)ㄴ 후 /—(으)리지 /—(으)ㄴ 생각이다 /—지만 /—(으)니까 /—(으)ㄴ /는데</p>	<p>취업, 職業の語彙(회사원, 공무원, 의사, 간호사, 교사など)</p>	<p><事象> ◆自己紹介の仕方 ◆初対面でどのように自己紹介をするか、相手について何をきくか ◆年齢(数え年と満年齢) ◆労働事情</p> <p><事象のポイント> ◆韓国の留学生に対して関心をもち、コミュニケーションをしようとする態度を身につける。 ◆言語や文化を超えて、初対面の相手と関係をつくるために、どんなことを聞いたり、はなしたらいいのか考え、関係性を構築する第一歩を踏み手立てを身につける。 ◆韓国では数え年で年齢を言うことに気づく。日本でも昔は数え年で言っていたことを理解し、その理由を考える。 ◆日韓で人気のある職業とその理由、就職活動、雇用問題などについて考える。</p>
教室外(人・モノ・情報)との連携	他教科の内容との連携	
地域に住む韓国人留学生	なし	